

第 7 期計画で掲げた基本方針とその主な取り組み

①地域包括ケアシステムの深化・推進

- 医療と介護の連携体制の構築
 - ・しろい在宅医療フォーラムの開催
 - ・在宅医療と介護サービス事業所の情報共有ネットワークの構築の促進
 - ・市内 3 病院、医師会と市が協定を締結し、在宅医療患者が緊急時にスムーズに市内医療機関に繋がる体制の整備
 - ・多職種連携の研修会の開催
 - ・「救急医療情報キット」の普及促進
- 認知症施策の推進
 - ・認知症初期集中支援チームの設立
 - ・白井市認知症ガイドブックの作成
 - ・本人・家族支援の場づくりのための認知症カフェ・家族介護教室の開催
- 地域ケア会議の運営
 - ・自立支援型地域ケア会議の開催

②自立支援のための介護予防の推進

- 介護予防事業の推進
 - ・「しろい楽トレ体操」の普及
- 介護サービス事業者・従事者の支援
 - ・「就労とボランティアのマッチングイベント」の開催

③生活支援サービスの充実

- ミニデイサービスの設立
 - ・軽度者向けの通所型サービスを設立
- 住民主体の助け合い活動の支援
 - ・助け合い活動に対する補助制度を設立

④地域共生社会の実現に向けた取り組みの推進

- 地域での支え合いの促進
 - ・「しろい高齢者見守りネット」、「お元気みまもり事業」の充実
- 終活支援の取り組み
 - ・終活支援講座の開催
 - ・終活支援ノートを作成・配布

⑤介護保険事業の効果的な運営

- 介護サービスの質の確保
 - ・市内介護サービス事業所に対する実地指導の実施
 - ・給付適正化事業の実施